

## 修学旅行

2月6日(火)から3泊4日の日程で修学旅行を実施しました。初日は特急くろしおと新幹線さくらを乗り継ぎ、北九州市へ。赤レンガのフィルムコミッションを見学し、夜は夕食後に博多ラーメンを味わった生徒もいました。

2日目は太宰府天満宮から長崎市へ。平和祈念公園見学の後は市内グループ活動で、中華街ほか、様々な場所に出かけたようです。

3日目は湯布院、別府地獄めぐりを楽しんだ後、夜行フェリーで大阪南港へ。下船後はUSJへ移動、最終日も楽しんで帰ってきました。

以下は生徒の感想文(抜粋)です。

●みんなと一緒に行動したり、しゃべったりしたことで友情も深まったと思う。九州のことを知ったのも良かったが、友人のことも知ることができたのも良かった。満足のいく4日間でした。●グラバー園でプロジェクトマップソングやイルミネーションを見た。歩くのは疲れたけど、それを忘れるほどきれいでした。USJでもいろんなキャラクターと写真を撮ったりハイタッチできたことが一番の思い出です。●4日間よく食べたなあと思った。博多はラーメン、長崎の角煮まん、湯布院のとり天、USJのチュロス。どれもこれもおいしかった。今思えばもっとごま団子食べ比べたかったと心残り。長崎行ったらまた食べたい。あと明太子も。



## 修学旅行事前学習

修学旅行に先立ち、1月29日(月)に旅行の事前学習発表会が行われました。

発表内容は長崎の大浦天主堂についてや、インスタ映え、九州の土産など多岐にわたり、なかなか聞き応えのある内容となっていました。旅行後のレポートでは、実際に見た後の感想も述べられている生徒もおり、楽しんだ中にもしっかりと学んだ様子がうかがえました。



## インフルエンザ 引き続き注意が必要です!

全国的に、患者数が過去10年の同時期に比べ最多となっている今冬のインフルエンザですが、特徴としてシーズンの当初よりA型と同時にB型インフルエンザの流行が見られました。

2/5~11(第6週)の報告以降、患者数の減少がみられることから、インフルエンザの流行はピークを過ぎつつあると考えられますが、過去のシーズンのピーク値よりも高い水準を保ち、依然として警戒ラインを超えています。また、B型インフルエンザが流行の中心に移行していることから、まだしばらくはインフルエンザの流行に警戒が必要です。

引き続き、手洗いなどにより手指衛生を徹底すること、うがい、咳エチケット、室内の加湿等による予防に努めて下さい。

情報:国立感染症研究所感染症情報センター



## 年金セミナー

2月16日(金)に、日本年金機構の方を講師に迎えて、3年生を対象にした年金セミナーが行われました。

この中で、年金には一般的に知られている老齢年金のほかに、重度の障害を負ったときに支給される障害年金、家計を支える人が亡くなった時に家族に支給される遺族年金があることが紹介されました。

特に若い世代の皆さんにとっては、障害年金の受給資格を確保するために、20歳になったら、年金制度への加入手続きと、「学特」などの免除・猶予の手続きが重要だと言うことが、要注意ポイントとして紹介されました。



年金については様々な情報が流れています。正しい知識を学び、将来に備えてください。

## 3月行事予定

3月	1日(木)	卒業式(午前9時)
	6日(火)	学年末考査終了
	12日・13日	家庭学習
	21日(水)	春分の日
	23日(金)	終業式